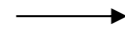


県立広島大学 令和元(2019)年度成果報告会(平成30年度重点研究事業)プログラム

庄原キャンパス プログラム:8月27日(火)

会場

庄原C:2302講義室(2号館)



広島C:2313講義室, 三原C:4103講義室

順番	発表時間 (質疑応答を含む)	研究区分	研究代表教員			研究課題名	小冊子 ページ	発表教員	
			所属	職名	氏名				
	9:30~9:40	開会挨拶・進行説明	(開会挨拶:研究推進委員会委員長, 進行(司会):事業推進担当室長)						
①	9:40~10:00	地域課題解決研究	生命環境・生命科学	教授	荻田 信二郎	広島の地域資源:天然記念物の樹木の保全と活用に関する研究	7	荻田 信二郎	
②	10:00~10:20	地域課題解決研究	生命環境・環境科学	教授	三苦 好治	イノシン等有害鳥獣を近づけさせないプロジェクト	9	三苦 好治	
③	10:20~10:40	地域課題解決研究	生命環境・環境科学	准教授	橋本 温	広域的な水道水質管理のために必要な情報、手法を検討し、システムに反映する研究 ~「発展型水質情報管理システムの構築と実証」~	11	橋本 温	
	10:40~10:50	休憩(10分)							
④	10:50~11:10	地域課題解決研究	生命環境・環境科学	准教授	藤井 宣彰	尾道市の学校選択制度の検証について ~成果と課題を踏まえて~	13	藤井 宣彰	
⑤	11:10~11:30	地域課題解決研究	庄原地域連携センター	准教授	上水流 久彦	住民を巻き込んだ地域活性化創出:三江線廃止を好機と捉えた公共施設の利用度向上	23	上水流 久彦	
⑥	11:30~11:50	学際的・先端的研究(A)	生命環境・生命科学	教授	稲垣 匡子	父母の脂質栄養状態と仔の胃粘膜機能に及ぼすレプチンシグナルの重要性	33	稲垣 匡子	
⑦	11:50~12:10	学際的・先端的研究(A)	生命環境・生命科学	准教授	阿部 靖之	凍結によってウシ卵子で生じる障害の解明とミトコンドリア補てんによる品質改善	35	阿部 靖之	
	12:10~13:00	昼休憩							
⑧	13:00~13:20	学際的・先端的研究(A)	生命環境・生命科学	准教授	山下 泰尚	精子活力を増加させるリン酸供与体・クレアチンの受精・胚発生促進効果の科学的実証	37	山下 泰尚	
⑨	13:20~13:40	学際的・先端的研究(A)	生命環境・生命科学	助教	松崎 秀紀	PKBリンカー領域のリン酸化修飾によるシグナル伝達制御の研究	39	松崎 秀紀	
⑩	13:40~14:00	学際的・先端的研究(A)	生命環境・環境科学	助教	有馬 寿英	トマト褐色根腐病菌の分子系統解析による分類体系の再構築	41	有馬 寿英	
	14:00~14:10	休憩(10分)							
⑪	14:10~14:35	学際的・先端的研究(S)	生命環境・生命科学	教授	小西 博昭	進化的に幅広く保存されているが機能未知なタンパク質WDR54Iに関する研究	45	小西 博昭	
⑫	14:35~15:00	学際的・先端的研究(S)	生命環境・生命科学	教授	達家 雅明	上皮ホメオスタシスの維持機能を高める生物資源及びその誘導体の発見と活用	47	達家 雅明	
	15:00~15:35	学長講評, コンテスト, 閉会	(講評:学長, コンテスト優秀発表表彰:学長, 閉会(司会):事業推進担当室長)						